

くまもとの医療・保健・福祉のネットワーク

～医療・保健・福祉連携で超少子高齢社会を乗切ろう～

開催日 平成28年2月14日(日) 12:30～18:00

会場 熊本テルサ TEL096-387-7777 熊本市中央区水前寺公園28-51

大会長 福田 稠 (熊本県医療・保健・福祉団体協議会会長 / 熊本県医師会会長)

プログラム

受付 11:30～
開会式 12:30～12:45
基調講演 12:45～14:05
(地域医療連携部会) 「認知症を早く見つけるということ」
医療法人鳴子会 菜の花診療所
理事長 北村 ゆり 先生

休憩 14:05～14:20
分科会 14:20～15:30
①医療技術連携部会
「超少子高齢社会にむけた医療技術連携を模索する」
②居宅支援連携部会・介護サービス連携部会
「元気高齢者も参加活動する地域包括ケア」

休憩 15:30～15:40
分科会 15:40～16:50
①地域リハビリテーション連携部会
「家族・地域・社会を支える専門職」
②プライマリ・ケア連携部会
「超少子高齢社会にむけた地域の取組み～プライマリ・ケアの視点から」

休憩 16:50～17:00
市民公開講座 17:00～18:00
「いつまでも元気に歩こう～ロコモ予防で健康長寿～」
熊本大学大学院生命科学研究部整形外科学分野
教授 水田 博志 先生
閉会式 18:00～

参加費

会員 2,000円
非会員 4,000円
学生 1,000円
※会員は熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体会員。
非会員は構成団体会員以外の方です。
※当日受付にて、おつりのないようご注意ください。

◎市民公開講座はどなたでも無料で参加できます。

懇親会

大会終了後、18:15より懇親会を予定しております。
会場：熊本テルサ 3階「たい樹」 会費：5,000円

申し込み

会員は各所属団体事務局。
非会員は「第9回 熊本県医療・保健・福祉連携学会事務局」(熊本県医師会内)まで。
TEL096-354-3838 FAX096-355-6507
締切り：平成28年2月5日(金)まで

注意事項

◎会場駐車場(有料)は収容台数に限りがありますので、県庁駐車場をご利用ください。
〈交通アクセス〉
●熊本駅より市電で市立体育館前下車徒歩10分
●交通センター18番乗り場より、日赤長嶺行き熊本市バスで
熊本テルサ前下車

お問い合わせ

「第9回 熊本県医療・保健・福祉連携学会事務局」(熊本県医師会内)
TEL096-354-3838 (担当：柴田・渡辺(和))

熊本県医療・保健・福祉連携学会学術単位

熊本県医師会 ◎日本医師会生涯教育講座4.5単位(取得カリキュラムコード：10チーム医療、11予防活動、12保健活動、13地域医療、14医療と福祉の連携、19身体機能の低下、29認知症の障害、62歩行障害、77骨粗鬆症)◎日本プライマリ・ケア連合学会専門医・認定医4.5単位 熊本県歯科医師会 ◎日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会5単位(研修コード：2402全身疾患と歯科診療) 熊本県栄養士会 ◎日本栄養士会生涯教室1単位 熊本県放射線技師会 ◎日本診療放射線技師会生涯教育カウチ 熊本県歯科衛生士会 ◎日本歯科衛生士会生涯研修2単位 熊本県作業療法士会 ◎日本作業療法士協会生涯教育制度基礎研修ポイントの対象研修会です。当日は「受講証明書」を発行致します。 熊本県歯科技工士会 日本歯科技工士会生涯研修自由研修5単位 熊本県社会福祉士会 ◎生涯研修(旧)共通研修課程集合研修5単位

分 科 会

医療技術連携部会

超少子高齢社会にむけた医療技術連携を模索する

「『少子高齢化における医療福祉連携について模索する』
総合型地域スポーツクラブでの活動を通して」

大塚 勝二（熊本県臨床工学技士会）

「『金属バネのない入れ歯』について」

森 和徳（熊本県歯科技士会）

「『臨床検査技師としての地域医療への関わり方（仮題）』

西山 明美（熊本県臨床検査技師会）

「『ICTを利用した地域医療連携

「あまくさメディカルネット」の実績紹介」

緒方 隆昭（熊本県放射線技師会）

「『在宅医療における栄養士からのアプローチ

～現場からみえる在宅医療を模索する～」

椿 裕子（熊本県栄養士会）

「『薬剤師における医療費削減のための対策（仮題）』

米村 和広（熊本県薬剤師会）

「『オーラル・フレイルについて～8020運動の次にくるもの～」

宇治 信博（熊本県歯科医師会）

居宅支援連携部会・介護サービス連携部会

元気高齢者も参加活動する地域包括ケア

「『アクティブシニアが支える高齢化社会』

堤 弘雄 一般社団法人夢ネットはちどり 代表理事

地域リハビリテーション連携部会

家族・地域・社会を支える専門職

「『小さくなる地域で、今施設ができること
～ユニットケアから見た地域との関係～」

深谷 誠了（熊本県老人福祉施設協議会）

「『地域における歯科衛生士の役割について』

立花ちさと（熊本県歯科衛生士会）

「『地域で活きる理学療法士

～地域包括ケアシステムへの取り組み～」

佐藤 亮（熊本県理学療法士協会）

「『家族地域を支える作業療法士の取り組み』

江原 加一（熊本県作業療法士会）

「『地域における言語聴覚士の役割について』

櫻田 幸助（熊本県言語聴覚士会）

「『精神障がい者の地域移行の基盤づくり

～熊本市精神障がい者地域移行部会の活動～」

中野 誠也（熊本県精神保健福祉士協会）

プライマリ・ケア連携部会

「超少子高齢社会にむけた地域の取組み

～プライマリ・ケアの視点から～」

谷口 純一 熊本大学医学部附属病院地域医療支援センター 特任准教授

第9回熊本県医療・保健・福祉連携学会は、以下の団体の協賛、協力をいただいております

【協賛団体】 熊本大学、熊本県立大学、熊本学園大学、九州ルーテル学院大学、学校法人銀杏学園熊本保健科学大学、九州看護福祉大学、崇城大学、中九州短期大学、熊本中央高等学校、有明高等学校、玉名女子高等学校、熊本総合医療リハビリテーション学院、学校法人立志学園九州中央リハビリテーション学院、メディカル・カレッジ青照館、熊本駅前看護リハビリテーション学院、熊本社会福祉専門学校、専修学校熊本YMCA学院、熊本市医師会看護専門学校、熊本看護専門学校、独立行政法人国立病院機構熊本医療センター附属看護学校、上天草看護専門学校、熊本労災看護専門学校、八代看護学校、天草市立本渡看護専門学校、熊本歯科衛生士専門学校、熊本歯科技術専門学校、一般社団法人熊本全日病、一般社団法人熊本県医療法人協会、日本病院会熊本県支部、公益社団法人熊本県精神科協会、熊本県高次脳機能障害検討委員会、社会福祉法人熊本県社会福祉協議会、社会福祉法人熊本市社会福祉協議会、熊本県民生委員児童委員協議会、公益財団法人熊本県老人クラブ連合会、熊本市老人クラブ連合会

【協力】 一般財団法人 熊本県ろう者福祉協会

（順不同）

熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体は以下のとおりです

熊本県医師会・熊本県歯科医師会・熊本県薬剤師会・熊本県看護協会・熊本県老人保健施設協会・熊本県老人福祉施設協議会・熊本県助産師会・熊本県栄養士会・熊本県放射線技師会・熊本県臨床検査技師会・熊本県歯科衛生士会・熊本県理学療法士協会・熊本県作業療法士会・熊本県医療ソーシャルワーカー協会・熊本県歯科技工士会・熊本県臨床工学技士会・熊本県言語聴覚士会・熊本県介護福祉士会・熊本県社会福祉士会・熊本県介護支援専門員協会・熊本県精神保健福祉士協会

（順不同）

主 催 熊本県医療・保健・福祉団体協議会

共 催 熊本地域リハビリテーション支援協議会

後 援 熊本県、熊本市、熊本日日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本朝日放送、くまもと県民テレビ、エフエム熊本、FM791

参加申込み

参加申込先 （ ） FAX - -

参加者氏名	職 種 名	所属団体名	懇 親 会 (○をお付けください)
			参 加 不 参 加
施 設 名			
住 所	〒		
		TEL (- -)	

※熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体に所属の方は、所属団体名のご記入をお願いします。
当日の受付は各所属団体で行います。

申し込みは平成28年2月5日(金)までをお願いします。